Ē	事業コード	153			課コード		0510	会計種	別	国民健康保障	険事業特別	別会計		予算	1の種類	■政	策	■経常	□なし	
1.	事業の概要(PLAN)																			
		(C) + Alle 19	基本事業	国民健康保险	険事業の健全化	 対策				実施計画への	o l		+ 05		②部課名		4 1 - 1 - 4 - -			
		①事業名 個別事業 被保険者証・受給者				D交付更新				位置づけ		●有○無			0.00			・国保年金課		
		③事業主体	③事業主体 ●市 ○その他(⑤事業期間 ~						_	④対象地区 ⑥担当職員数		□ □我孫子 □天王台		□湖北 11 人	□新オ 					
(1) 🛚	事業概要	7事業費	7)車業典							0担ヨ戦貝数		(当 初) 21,291								
		(人件費含む)								当該(開始)年度					千円 (うち人件費 千円)					
		8施策の位置づけ	施策		34002					基本計画地区		○有●無			部門別計		(計画名)			
			==	コード への位直づけ 一…・・・ 計画への位直づけ								けの利用に供する		位置つ	づけ	.,				
(2)	目的	施策目的 · 展開方向	座振替や網	内付相談等を写	実施して、保険	税・保険料の収納率の	の向上を図ります。また	、特定健康診査・特	持定保	事業目的		用る体体制に	1071711CPC 9 '0	0						
			健指導などの保健事業を通じて疾病の予防意識を啓発するなど、医療費の適正化に向けた取り組みを対 ①新規加入等による被保険者証の随時交付(一斉更新は令和2年度、令和4年度) 8月に一斉更新、他随時毎月更新 ②高齢者受給者証の更新(平成30年度より被保険者証と一体化)											D随時交付(一体化した被保険者証の一斉更新は令和						
										当該年度	令	和3年度、令	和5年度) ③退職	平成30年度からの被保険者証の一体化により、高齢者受給者証のみ <i>0</i> 退職者被保険者証の交付 随時						
(3) =	事業内容	内容		③退職者被保険者証切替交付 ④令和2年度3月より実施される、マイナンバーカード・保険証を用いたオンラインでの資格確認シス へ対応するため、国民健康保険証へ2桁付番し、国保連合会システムを利用し情報をシステム連携での国保システム改修						執行計画		④令和2年度3月より実施される、 へ対応するための国保システム改			バーカード	・保険証を月	用いたオン	ラインでの資料	各確認システム	
										当該年度	的祖	確な被保険者	計証の交付及び、	被保険者の	利便性と社会	会の事象に対		想定值	19, 883	
										活動結果指								件 実績値		
(4) j	達成目標(期待する成果)	抽用吸水配の		達成目		指標種類		LA STROAD T		標	II +H+ 30.6		単位	(5) 現況値	(6)目標値					
<u> </u>	当該年度	被保険者証の適正な交付。										資格証明書及び短期保険証発行/被保険者世帯数					%	2. 5	5 2.4	
4	計和 3年度	被保険者証の適正な交付。									直接 資格証明書及び短期保険証発行/被保険者					70				
4	h和 4年度	被保険者証の適正	な交付。 							直接 資格証明書及び短期保険証発行				行/被保険者世帯数 %					2. 9	
(7) 🖺	事業実施上の課題と対応									代替案検討		0	有 ●無							
			平成31	年度			令和 2年度						1 3年度		令和 4年度					
		政	内 容		金額(千円)	政策	内容		夬算額((千円) 政策		内容		金額(千月	円) 政:		内 容		金額(千円)	
		通信運搬費			3, 852	印刷製本費		91		印刷	刷製本費					刷製本費			91	
		:9月補正 委託 :	料(オンライ	イン資格確認	2, 991		年度オンライン資格確	8, 948 3, 940			信運搬費 担金(オ:		各確認等システ			信運搬費 担金(オン [:]	ライン資格	確認等システ	8, 948 562	
						認等システム対 * 負担金 (オンラ	応改修委託料) イン資格確認等システ	47		Δĭ	運営負担金	金)			Ai	運営負担金))			
						ム運営負担金)														
	実施内容																			
(8) 抗	^{拖行事項} 費 用																			
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	合計	0 %	6, 843		100 %	13, 026 3, 940		補助	力率	合 計	0 %	4,	505 補助		合 計	0 %	9, 601	
(0) F	県支出金 起債	補助率 充当率		43 % 0 %	2, 991	11.0 1.0 1	0 % 0 %	0		補助 充当			0 % 0 %		0 補助 0 充当			0 %	0	
(9) 9	オ源内訳 一般財源 一般財源 その他の財源	■特会 □受	益 口基金 □	こその他	0 3, 852		益 □基金 □その他	9, 086			■特会 □	受益 □基金	〕□その他	4,	0 505 ■	■特会 □受	益 口基金	口その他	9, 601	
換算人数(人)					1 8, 800		0. 95 8, 265					会 口受益 口基金 口その他			. 95 265				0. 95 8, 265	
(10)	人件費等 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額	0				0									0				0	
	度(予算(決算)額+正職員人件費) 単位費用		0. 74 千 F	T //#	15, 643		1.07千円/件	21, 291						12,	770				17, 866	
	(事業費/活動結果指標)		0. / 4 T F	7/14			1.07+11/14													
12	車番の評価(DOTCHECK)	Λ																		
2.	事業の評価 (DO+CHECK	() 			車 	π = π			 			東 後 証	○ (証法は用)	内口 小羊	安拾計(拡	本 + 会 ナ 、)	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		小羊投 針	
2.	事業の評価 (D0+CHECK _{評価項目}	() 国民健康保険法に	よるため被係	保険者証の交付		方評 価			01	事前確認での			価(評価結果に	応じ、改善	案検討(拡	充も含む)))		改善検討	
2.			よるため被係	保険者証の交付		方評価				事前確認での想象	想定どお	IJ		応じ、改善	案検討(拡	充も含む)))		O要	
2.	評価項目		よるため被係	保険者証の交付		介評価			02	事前確認での	想定どお想定どお	り りでなかった		応じ、改善	案検討(拡	充も含む)))			
2.	評価項目 (1)事業が今必要である理由・	国民健康保険法に ●①民間企業、N	NPO、市民	団体等では実	付。				○② <想定	事前確認での想定どおりとした	想定どお 想定どお :理由/想	り りでなかっ <i>†</i> 見定どおりで	È		案検討(拡加・			1>	O要	
必	評価項目 (1)事業が今必要である理由・	国民健康保険法に ●①民間企業、N (理由) ■法令等	NPO、市民	団体等では実 することが定 <i>8</i>	付。				O② <想定 □① □②	事前確認での想定どおりとした	想定どお 想定どお :理由/想 PO、市	り りでなかった 見定どおりで 民団体等でに ば実効性がた	さなかった原因> なかった原因> は実施できなかっ なかった					1>	O要	
必要	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	国民健康保険法に ●①民間企業、N (理由) ■法令等	N P O 、市民 で市が実施す 体が市しかな	団体等では実 することが定 <i>8</i>	付。				○② <想定 □① □② □③	事前確認での想定どおりとした 定どおりとした)民間企業、NI)市が主導で進む	想定どお 想定どお で理由/を PO、市 の なったこ	り りでなかった 見定どおりで 民団体等でに ば実効性がた とで市民へ	をなかった原因> なかった原因> は実施できなかっ なかった き及が一層					1>	O要	
必	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか?	国民健康保険法に ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主	NPO、市民で市が実施す	団体等では実 することが定る ない べきである	付。 戻施できない められている	<その他の内容> <その他の内容>			○② <想定 □① □② □③ □④ □⑤	事前確認での想定とおりとした)民間企業、NI))市が主導で進む)市が先導役とす 促進された	想 定 と と と と と と と と と と と と と	り りでなかった 想定どおりで 民団体等でに ば実効性がた とで市民へ の目標の実現れた	なかった原因> なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した					1>	O要	
必要	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は	■【関企業、「(理由) ■法令等 □提供主 □での他 ○②自治体である (理由) □市が実	NPO、市民で で市が実施す 体が市しかな る市が推進す 導で進めるこ	団体等では実 することが定む ない べきである ことにより実 ることにより、	付。 戻施できない められている	< その他の内容 > < その他の内容 >			○② <想玩 □① □② □③ □⑤ □⑥ □⑦	事前確認での想定とはいる。 定どおりとした。)民間企業、NI) 市が主導で進む。)市が先導役とでは、 の市の支援が政党。)サービス水準が	想 定 と と と と と と と と と と と と と	り りでなかった 想定どおりで 民団体等でに ば実効性がた とで市民へ の目標の実現れた	なかった原因> なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した					1>	○要 ○不要 ○要	
必要	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか?	国民健康保険法に ●①民間企業、「 (理由) ■法供生 □ そのである (理由) □市が実 サーバを 実現が	N P O 、東市 内 市	団体等では実 することが定る ない べきである ことにより実 なことにより、	付。 定施できない められている 効性が得られる	< その他の内容 > < その他の内容 >			○② <想玩 □① □② □③ □⑤ □⑥ □⑦	事前確認でのが 定どおりとした)民間企業、NI)市が主導でとは 促進された (には、では、では、)サービス水準、)サービスの安け)その他	想 定 と と と と と と と と と と と と と	り りでなかった 想定どおりで 民団体等でに ば実効性がた とで市民へ の目標の実現れた	なかった原因> なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した					1>	○要 ○不要 ○要	
必要	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか?	■①民間企業、N(理由) ■法令等□ □提供主□ □ である(理由) □市が実□ □市が実□ □市が支	NPO、 市民で で市が市しかな る市が推進するで ・提通で ・提通で ・提通で ・提通で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	団体等では実 することが定る ない べきである ことにより実 ることにより、 れる こより政策・前	付。 家施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	< その他の内容 > < その他の内容 >			○② <想 □① □② □③ □③ □⑤ □⑤ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	事前確認でのが定されています。 N 道 に	想想 定定 定定 由 O C C C C C C C C C C C C C	り り り り で な か は と と は ま 要 対 所 民 ば と で の れ た を れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた		施の具体的な	な内容・必	要性の理由		○要 ○不要 ○要	
必要	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか?	国民健康保険法に ●①民間企業、「(理由) ■法供仲 □提行の ○②自治体である(理由) □市が実 サーバ支が □その他 ○①事業計画時に	NPO、 市民 で体が お導施が お導施が は は る は は る は は は に た に た が は と に た に た 、 た る る は る る る る る る る る る る る る る る る る	団体等では実 することが定る い べきである ことにより実 ることにより なる こより政策・ が 働の内容 有り	付。 家施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	< その他の内容 > < その他の内容 >			○② <想 □① □② □③ □③ □⑤ □⑤ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	事前確認でのが定という。 定どおりとした の民間企業、N単元が主導導でという。 には、10世の大場が、単のサービスの大場が、単の世の内容。 の内の内容。	想想 定定 定定 由 O C C C C C C C C C C C C C	り り り り で な か は と と は ま 要 対 所 民 ば と で の れ た を れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた	た <市実 O①i	施の具体的な も初期待した	な内容・必9 参加・協働の は以上	要性の理由		○要 ○不要 ○要	
必要性参加	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	■ TR 関係 では、 「	N で体	団体等では実をがまます。 べきである 実り 、 できにとと	付。 家施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	< その他の内容 > < その他の内容 >			○② <想 □① □② □③ □③ □⑤ □⑤ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	事前確認でのが定されています。 N 道 に	想想 定定 定定 由 O C C C C C C C C C C C C C	り り り り で な か は と と は ま 要 対 所 民 ば と で の れ た を れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた	た <市実 O(1) ii	施の具体的な	な内容・必 参加・協働の - 以上 - ととおり	要性の理由		○要 ○不要 ○不要	
必要性参加・	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	■民健康保険法に 「理由」 「民間企業へ等 □ 足機の他 「理由」 「日本 で で が で が で が で が で が で が で が で が で で 変 で で の で で 変 で で の で の で で で で で で	Nで体 お	団体等では実をすることにといることは、 できにといい でよいよい でよいない 政策 である 実り、 が か 容 でありり いる	付。 家施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	< その他の内容 > < その他の内容 >			○② <想 □① □② □③ □③ □⑤ □⑤ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	事前確認でのが定されています。 N 道 に	想想 定定 定定 由 O C C C C C C C C C C C C C	り り り り で な か は と と は ま 要 対 所 民 ば と で の れ た を れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた	た	施の具体的が 着初期待した 当初期待した 当初の期待以	参加・協働の :以上 ととおり 1下	要性の理由		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	■【健康保険法に ●①民間企業、「(理由) ■ 提供の他 ○②自治に市市サーが実現が □その他 ○①事業計画時に ○②・管理のと共同で ○③・その他	Nで体 お導施ス援図 下では ない 単るすさと 協 画画画連施 ののの動動実 協 画画画連施	団体等では実をすることにといることは、 できにといい でよいよい でよいない 政策 である 実り、 が か 容 でありり いる	付。 家施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	< その他の内容 > < その他の内容 >			○② <想 □① □② □③ □③ □⑤ □⑤ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	事前確認でのが定されています。 N 道 に	想想 定定 定定 由 O C C C C C C C C C C C C C	り り り り で な か は と と は ま 要 対 所 民 ば と で の れ た を れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた	た	施の具体的が 着初期待した 当初期待した 当初の期待以	参加・協働の :以上 ととおり 1下	要性の理由	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	■民健康保険法に 「理由」 「民間企業へ等 □ 足機の他 「理由」 「日本 で で が で が で が で が で が で が で が で が で で 変 で で の で で 変 で で の で の で で で で で で	Nで体 お導施ス援図 下では ない 単るすさと 協 画画画連施 ののの動動実 協 画画画連施	団体等では実をすることにといることは、 できにといい でよいよい でよいない 政策 である 実り、 が か 容 であり り か で で が で が で が で が で が で が で が で が で か で で が で が	付。 家施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	< その他の内容 > < その他の内容 >			○② <想 □① □② □③ □③ □⑤ □⑤ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	事前確認でのが定されています。 N 道 に	想想 定定 定定 由 O C C C C C C C C C C C C C	り り り り で な か は と と は ま 要 対 所 民 ば と で の れ た を れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた	た	施の具体的が 着初期待した 当初期待した 当初の期待以	参加・協働の :以上 ととおり 1下	要性の理由	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	国民健康保険法に ●①民間 企業令等 □ 足提の ○②自治体市が実に □ 中が現の他 ○②自治体市がまます。 □ 日本であるであるであるであるであるであるであるである。 □ 日本では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中	Nで体 お導施ス援図 下では ない 単るすさと 協 画画画連施 ののの動動実 協 画画画連施	団体等では実をでは実をがない べきでありまない べきでありましま 歌 容にとなる り め 容 何 りりしている	付。 家施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	< その他の内容 > < その他の内容 >			○② <想 □① □② □③ □③ □⑤ □⑤ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	事前確認でのが定されています。 N進 とした N進 とした 実 導 で とした 実 導 さ とした ま 導 さ とした が か な さ ま で と に 市 ナ ナ ー ビ ん の の 内 容 〉 実 施 した 参 加・ 協 働 が	想想 世田 P O なけい では では が で は おお と で P O なけい で で で で は し で で で で で は し で で さ と が 考 る ら ら が 考 え ら ら が 考 え ら ら が 考 え ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら	り り り り で な か は と と は ま 要 対 所 民 ば と で の れ た を れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ た れ	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた 『(又は今後、 まその内容)	た	施の具体的が 着初期待した 当初期待した 当初の期待以	な内容・必! 	要性の理由	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	国民健康保険法に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Nで体 お導施ス援図 市市かな までは は のののの動き 配 に ここに は 協 画画画連施 虚 の のの かき と	団体等では実をするにといいべきではまない べきにとと の内 容 は カリリリー いる からして いる からして いる から	付。 家施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	< その他の内容 > < その他の内容 >	工夫の具体的な内容		○② <想 □① □② □③ □③ □⑤ □⑤ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	事前確認でのが定されています。 N進 とした N進 とした 実 導 で とした 実 導 さ とした ま 導 さ とした が か な さ ま で と に 市 ナ ナ ー ビ ん の の 内 容 〉 実 施 した 参 加・ 協 働 が	想想 世田 P O なけい では では が で は おお と で P O なけい で で で で は し で で で で で は し で で さ と が 考 る ら ら が 考 え ら ら が 考 え ら ら が 考 え ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら	りりでなかった 思定どおりで 民ばと 民は実対市標の のれた なが発 のれた ながな はな のれた ながな にはな のれた ながな にはな のれた のれた のれた のれた のれた のれた のれた のれた	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた 『(又は今後、 まその内容)	た <市実 O(1):in O(2):in O(3):in O(3):in O(4):in O(4)	施の具体的が 当初期特した 当当初の期待した以 とが した以上との	参加・協働の 以上 として なった理由	要性の理由 の程度・内	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	国民健康保険法に ●①民間■は提の他 ②自治 □ 市市がが一が現が □ 「大田」 □ 「「大田」 □ 「「大	Nで体	団体等とがでは実をでは実をいいべきではまないではまましましましましましましましましましましましましましまします。 カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	付。 家施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	< その他の内容 > < その他の内容 >	工夫の具体的な内容		○② <想 □① □② □③ □③ □⑤ □⑤ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	事前確認でのが定されています。 N進 とした N進 とした 実 導 で とした 実 導 さ とした ま 導 さ とした が 水 立 さ とした が 水 立 さ とした が 水 立 さ とした が 水 安 か か と の の 内 容 〉 実 施 し し た 参 伽 が 働 が	想想 世田 P O なけい では では が で は おお と で P O なけい で で で で は し で で で で で は し で で さ と が 考 る ら ら が 考 え ら ら が 考 え ら ら が 考 え ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら	りりでなかった 思定どおりで 民ばと 民は実対市標の のれた なが発 のれた ながな はな のれた ながな にはな のれた ながな にはな のれた のれた のれた のれた のれた のれた のれた のれた	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた 『(又は今後、 まその内容)	た <市実 O①: O②: O③: <期待	施の具体的な	な内容・必引をな内容・必引を表しています。 ない	要性の理由 力程度・内 /期待以下 の配慮	容	○要 ○不要 ○	
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	国民健康保険法に ① (理由) □ (理由) □ (注提のである: 1 (Nで体	団体等とがでは実をでは実をいいべきではまないでは、 でありままない ではにという の内 の内 りりりしている まりい かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる	付。 家施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	< その他の内容 > < その他の内容 >	工夫の具体的な内容		○② <想 □① □② □③ □③ □⑤ □⑤ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	事前確認でのが定されています。 N進 とした N進 とした 実 導 で とした 実 導 さ とした ま 導 さ とした が 水 立 さ とした が 水 立 さ とした が 水 立 さ とした が 水 安 か か と の の 内 容 〉 実 施 し し た 参 伽 が 働 が	想想 世田 P O なけい では では が で は おお と で P O なけい で で で で は し で で で で で は し で で さ と が 考 る ら ら が 考 え ら ら が 考 え ら ら が 考 え ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら	りりでなかった 思定どおりで 民ばと 民は実対市標の のれた なが発 のれた ながな はな のれた ながな にはな のれた ながな にはな のれた のれた のれた のれた のれた のれた のれた のれた	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた 『(又は今後、 まその内容)	た <市実 O①: O②: O③: <期待	施の具体的が 当初期特した 当当初の期待した以 とが した以上との	な内容・必引をな内容・必引を表しています。 ない	要性の理由 力程度・内 /期待以下 の配慮	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	国民健康保険法に ●①民間■は提そのでは、「等主には、「等生には、「等生には、「等生には、「できた。」 ○②自治□□□なががったが、「できた。」 □②③③市市がったが、「できた。」 ○②③③市市のの内容を発表した。「②(生き質境のです。」 □②(生き質境のです。」 □②(生き質境のです。」 □③(生き質点のです。」 □③(生き質点のです。」 □③(生き質点のです。」 □③(生き質点のです。」 □③(生き質点のです。」 □③(生き質点のです。」 □③(生き質点のです。」 □○(生き質点のです。」 □○(せき点のです。」 □○(せき点のです。)	▼で体 5 導施ス援図	団体等とがでは実をでは実をいいべきではまないでは、 でありままない ではにという の内 の内 りりりしている まりい かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる	付。 家施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	< その他の内容 > < その他の内容 >	工夫の具体的な内容		○② <想 □① □② □③ □③ □⑤ □⑤ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	事前確認でのが定されています。 N進 とした N進 とした 実 導 で とした 実 導 さ とした ま 導 さ とした が 水 立 さ とした が 水 立 さ とした が 水 立 さ とした が 水 安 か か と の の 内 容 〉 実 施 し し た 参 伽 が 働 が	想想 世田 P O なけい では では が で は おお と で P O なけい で で で で は し で で で で で は し で で さ と が 考 る ら ら が 考 え ら ら が 考 え ら ら が 考 え ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か が 考 か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら	りりでなかった 思定どおりで 民ばと 民は実対市標の のれた なが発 のれた ながな はな のれた ながな にはな のれた ながな にはな のれた のれた のれた のれた のれた のれた のれた のれた	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた 『(又は今後、 まその内容)	た <市実 O①: O②: O③: <期待	施の具体的な	な内容・必引をな内容・必引を表しています。 ない	要性の理由 力程度・内 /期待以下 の配慮	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ 要	
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	国民健康保険法に ●①民間■は保険法に (理由) □日に □□日に □□日に □□日に □□日に □□日に □□日に □□日に	Nで体 お導施ス援図 下で体 お導施ス援図 市がができれずら を民民民活業 にここれでする を民民民活業 にここれができますると はいいがあるししてて貢献ののの動を 配でいい献してて貢献のる。 でいいがある。 でいいがある。	団体等さい べきにと り か 有有有携 いる 実り、・ か か な	付。 家施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	<その他の内容> <その他の内容> た	工夫の具体的な内容		○② <想 □① □② □③ □③ □⑤ □⑤ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	事前確認でのが定されています。 をどおりとした 、	想想 Land Photo 策が定 定ど Land Photo ・	りりでなかった 思定どおりで 民ばと 民は実対市標の のれた なが発 のれた ながな はな のれた ながな にはな のれた ながな にはな のれた のれた のれた のれた のれた のれた のれた のれた	なかった原因> は実施できなかっ は実施できなかっ がかった に は に する に で は に で は に で は に に に に に に に に に に に	た <市実 O① ii	施の具体的な	な内容・必引をな内容・必引を表しています。 ない	要性の理由 力程度・内 /期待以下 の配慮	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ 要	
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	国民健康保険法に ●①民間■は提そのでは、「等主には、「等生には、「等生には、「等生には、「できた。」 ○②自治□□□なががったが、「できた。」 □②③③市市がったが、「できた。」 ○②③③市市のの内容を発表した。「②(生き質境のです。」 □②(生き質境のです。」 □②(生き質境のです。」 □③(生き質点のです。」 □③(生き質点のです。」 □③(生き質点のです。」 □③(生き質点のです。」 □③(生き質点のです。」 □③(生き質点のです。」 □③(生き質点のです。」 □○(生き質点のです。」 □○(せき点のです。」 □○(せき点のです。)	▼で体 5 導施ス援図	団体等では実をもではまない べきにと い で ない で	付。 尾施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し 施策の目標の	<その他の内容> <その他の内容> た	工夫の具体的な内容取組む内容		○② < 想対 □① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑥ □⑦ < その	事前確認でのが定式を表する。 をどおりとした ・	想想 - P P P P P P P P P P P P P P P P P P	りりでなかった 限定どおりで 民ばと 民は実対市標の のれた なが発 のれた ながな にはない のれた ながな にはない のれた のれた のれた のれた のれた のれた のれた のれた	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた 『(又は今後、 まその内容)	た <市実 O①: O②: O③: <期待	施の具体的な	な内容・必引をな内容・必引を表しています。 ない	要性の理由 力程度・内 /期待以下 の配慮	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ 要	
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	国民健康保険法に ●①民間■企業会供の (理由) □ は法保の でかががにです。 (理由) □ は で で ががっが がっが 現が 回来業 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 中 の 内 容 を 4 不 は の 内 容 を 5 本 は な は な は な は な は な は な は な は な は な は	Nで体 る 導施ス援図	団体等では定さいでは定さいでは定さいでは、 ではできない できにという の でいまり の でいまる もの の でいまる もの の でいまる はいまない から できる ない はいまない から できる ない はいまない から (%)	付。 産施できない 効はが得でまないる 効は質の のはでは、 でを観観がなどし、 でを観視がなどし、 でという。	<その他の内容> <その他の内容> た	工夫の具体的な内容 取組む内容		○② < 想対 □① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑥ □⑦ < その	事前確認でのが定されています。 をどおりとした 、	想想 理 P O なか 策が定 が 市れこ 策さ基 のら のら のも のも のも のも のも のも のも のも のも のも	りりでなかった 思定どおりで 民間実効市での 保等性民ののれたができます。 はとののれとなった。 はとののれとなった。 はならいでは、 はならいではならいでは、 はならいではならいでは、 はならいでは、 はならいでは、 はならいでは、 はならいでは、 はならいでは、 はならいではならいではならいでは、 はならいではならいではならいではならいではならいではならいではならいではならいで	でなかった原因> は実施できなかっ なかった 所と まきながった 所と 見に貢献した れた (又は今後、 よその内容)	た <市実 〇①ション ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	施の具体的が 当初初期特待した 当当 した以上とす 思想 どおお で なか	な内容・必引をから、 参加・協働の 以上として なったを理由 でなかった原因	要性の理由 力程度・内 /期待以下 の配慮	容	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	国民健康保険法に ●①民間■は保険法に (理由) □日に □□日に □□日に □□日に □□日に □□日に □□日に □□日に	Nで体 お導施ス援図 下で体 お導施ス援図 市がができれずら を民民民活業 にここれでする を民民民活業 にここれができますると はいいがあるししてて貢献ののの動を 配でいい献してて貢献のる。 でいいがある。 でいいがある。	団体ない べきにと り か 容 で よい な で ない な で よい よ で ない よい ま で ない よい な で ない よい な で ない よい な で ない は で ない ない かりり て いっかい かり (%)	付。 屋施できないる 効性が得でもないる 効性が得です標の のでもなとの較対に値といくが のではよりでは、 のでは、	マチの他の内容> マチの他の内容> マチの他の内容> オータ・車性が値値のき値でいる。 マチンでは、はない ない物がががががががががががががががががかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがか	工夫の具体的な内容 取組む内容	と現況値の差)と	○② < 想対 □① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑥ □⑦ < その	事前確認でのが定式を表する。 をどおりとした ・	想想 理 P O なか 策が定 が 市れこ 策さ基 のら のら のも のも のも のも のも のも のも のも のも のも	りりでなかった 思定 どおりで にはと のれた 体等性が 保保 なられた ない では ない ない はい ない	を なかった原因 > は実施できなかっ は実施できなかった	た <市実 〇①ション ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	施の具体的が 当初初期特待した 当当 した以上とす 思想 どおお で なか	な内容・必引をから、 参加・協働の 以上として なったを理由 でなかった原因	要性の理由 力程度・内 /期待以下 の配慮	容	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	国民健康保険法に ●①民間■企業会供の (理由) □ は法保の でかががにです。 (理由) □ は で で ががっが がっが 現が 回来業 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 中 の 内 容 を 4 不 は の 内 容 を 5 本 は な は な は な は な は な は な は な は な は な は	Pで体	団体 に な に な な で は 定 な な ま で が な に な な な ま な い で な り よ な ま な い な と こ る し な り り り り し て い い る の か り (%) ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	付。 『施できないる 効性が得らなた。 「②現況値ととの較対値にない水準での 「③③現況にない水準での 「③④適等の水準で	< その他の内容 > < その他の内容 > < その他の内容 > < その他の内容 > た を できまっている。	工夫の具体的な内容 取組む内容 当性のチェック 定している はない 対象例における目標値(○② < 想対 □① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑥ □⑦ < その	事前確認 とした N 進 とした N 進 とした R 市市市 保 市 か	想想 理 P O なっ ・確保 働え のら が定 ・が考 ・が考 ・が考 ・が考 ・が考 ・が考 ・が考 ・が考	りりでなかった。 思定どおりで 思定とおりで は今性がれて にはとのれた ないない にはとのれた ないない にはられて にはられ	を なかった原因 > は実施できなかっままかった原因 > は実施できなかっまかった	た	施の具体的が 着 いんしん いんしん いんしん いんしん いいい はんしん いいい はん いいい はん いい はん い	な内容・必! ***********************************	要性の理由 クリング の配慮	容であった原因ン	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	国民健康保険法に ●①田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	Pで体	団はない べことこと り 内 内 りりり て いことこと り ひ 内 りり で いことこと り か ちり いっぱん	付。 電施できないる 効良を 対したであるし、 が得では関現になるのができる。 で多観視になるのができる。 でのはできない。 で多観視になるのでできる。 でのはできない。 でのはできない。 でのはできない。 でのはできない。 でのはできない。 でのはできない。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	くその他の内容> くその他の内容> くその他の内容> た 目標値の妥当 実現性がしばない。 実現性がはつる場合では、比 まががまする。 実施予 関度活用	エ夫の具体的な内容 取組む内容 単性のチェック 定している はない 対象例における目標値(・・ 定の対策 □⑤ P F I 等民間資 □⑥受益者負担		○② < 想対 □① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑥ □⑦ < その	事前確認 とした N 進 とした N 進 とした R 市市市 保 市 か	想想 Land De August Aug	りりでなかった 思定 どおりで にはと のれた 体等性が 保保 なられた ない では ない ない はい ない	こ なかった原因> は実施できなかっ まま (できなかっ を (できなかっ を) まま (できなかっ) まま (できなかっ) まま (できなかっ) まま (できなかっ) できまる (できない) できない (できなかっ) できない (できなかっ) できない (できなかっ) できない (できなかっ) できない (できない) できない (できない) できない (できない) できない (できなかっ) できない (できない) できない) できない (できない) できない (できない) できない (できない) できない (できない) できない) できない (できない) できない (できない) できない (できない) できない (できない) できない) できない (できない) できない (できない) できない (できない) できない (できない) できない) できない (できな	た	施の具体的が も	な内容・必 参加・協働の は以と下 なった理由 環境へ かった原因 た原因>	要性の理由 クロード クロード クロード クロード クロード クロード クロード クロード	容であった原因〉	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫環境への配慮	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?	国民健康保険法に ●①日に関 □□日に関 □□日に関 □□日に関 □□日に関 □□日に関 □□日に関 □□日に対	Pで体 る p in	団体に ない べきにと り の 内 りりりして いる まり、 が で とこと り の の りりりして いる の り (%)	付。 「他できないる 対し、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは	くその他の内容> くその他の内容> くその他の内容> た 目標値の妥当 実現性がしばない。 実現性がはつる場合では、比 まががまする。 実施予 関度活用	工夫の具体的な内容 取組む内容 当性のチェック 定している はない 対象例における目標値(・・ 定の対策 □⑤PFI等民間資		○② < 想	事前確認とした N進さ におりとした におりとした において にはいて にはいて	想想 Land De August Aug	りりでなかった。 思定どおりで 関定とおりで にはというでは、 では、 では、 では、というでは、 では、これ、 では、 でいうでは、 でいるでは、	こ なかった原因> は実施できなかっ は実施できなかっ はきないが一層 見に貢献した れた (又は今後、 1人の内容) (本) (日標標値 達え 道 ・	た	施の具体的が 書当初期期期 当当初の以上とする まままという。 まままという。 まままという。 まままといった。 まままという。 でないる。 でないる。 でないる。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	な内容・必らな内容・必らなりとしています。 な内容・必らない。 なかった原因としています。 本語の想象である。 本語のでは、	要性の理由	容 であった原因ご について かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	国民健康保険法に ●①日に関 □□日に関 □□日に関 □□日に関 □□日に関 □□日に関 □□日に関 □□日に対	Nで体 る 導施ス援図	団体に ない べきにと り の 内 りりりして いる まり、 が で とこと り の の りりりして いる の り (%)	付。 経施できないる 効は質ができないる 効は質ができない。 のはでは、 のはでは、 のはでは、 のはでは、 のはでは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	くその他の内容> くその他の内容> くその他の内容> た 目標値の妥当 実現性がしばない。 実現性がはつる場合では、比 まががまする。 実施予 関度活用	エ夫の具体的な内容 取組む内容 単性のチェック 定している はない 対象例における目標値(・・ 定の対策 □⑤ P F I 等民間資 □⑥受益者負担		○② < 想	事前確認でのが定さい。 をどおりとした ・	想想 Land De August Aug	りりでなかった。 思定どおりで 関定とおりで にはというでは、 では、 では、 では、というでは、 では、これ、 では、 でいうでは、 でいるでは、	こ なかった原因> は実施できなかっ は実施できなかっ はきないが一層 見に貢献した れた (又は今後、 1人の内容) (本) (日標標値 達え 道 ・	た	施の具体的が 書当初期期期 当当初の以上とする まままという。 まままという。 まままという。 まままといった。 まままという。 でないる。 でないる。 でないる。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	な内容・必動のなりでは、 参加・協働のははおりはないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	要性の理由	容 であった原因ご について かった	○	
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?	国民健康保険法に ●①田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	Pで体 る p in	団体に ない べきにと り の 内 りりりして いる まり、 が で とこと り の の りりりして いる の り (%)	付。 「他できないる 対し、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは	くその他の内容> くその他の内容> くその他の内容> た 目標値の妥当 実現性がしばない。 実現性がはつる場合では、比 まががまする。 実施予 関度活用	エ夫の具体的な内容 取組む内容 単性のチェック 定している はない 対象例における目標値(・・ 定の対策 □⑤ P F I 等民間資 □⑥受益者負担		○② < 想	事前確認とした N進さ におりとした におりとした において にはいて にはいて	想想 Land De August Aug	りりでなかった。 思定どおりで 関定とおりで にはというでは、 では、 では、 では、というでは、 では、これ、 では、 でいうでは、 でいるでは、	こ なかった原因> は実施できなかっ は実施できなかっ はきないが一層 見に貢献した れた (又は今後、 1人の内容) (本) (日標標値 達え 道 ・	た	施の具体的が 書当初期期期 当当初の以上とする まままという。 まままという。 まままという。 まままといった。 まままという。 でないる。 でないる。 でないる。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	な内容・必動のなりでは、 参加・協働のははおりはないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	要性の理由	容 であった原因ご について かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?	国民健康保険法に ●①日田□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	Nで体 お pi	団体に が	付。 「他できないる 対し、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは	くその他の内容> くその他の内容> くその他の内容> た 目標値の妥当 実現性がしばない。 実現性がはつる場合では、比 まががまする。 実施予 関度活用	工夫の具体的な内容 取組む内容 当性のチェック 定している はない 対象例における目標値(定の対策 □⑤ PFI等民間資 □⑥ 受益者負担 □⑦ その他		○② < 想	事前確認とした N進と 大阪 (本) 大阪 (大) 大阪	想想 - 理 P めな 策が定 ・ が考 実 ボ 状 定定 由	りりでなかった。 思定どおりで 関定とおりで にはというでは、 では、 では、 では、というでは、 では、これ、 では、 でいうでは、 でいるでは、	こ なかった原因> は実施できなかっ は実施できなかっ はきないが一層 見に貢献した れた (又は今後、 1人の内容) (本) (日標標値 達え 道 ・	た	施の具体的が 動物 初期期の 別上 とり もしたは いい はおお で な な の で な の で ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	な内容・必然をから、	要性の理由 ・内	容 であった原因ご について かった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?	国民健康保険法に ●①日田□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	Nで体 る 導施ス援図	団はない べきにと 動の p y y o s a s y v が とこる a s y v が ない とこる a s y v が	付。 一でおいる 対し、施できない。 対し、をでいる。 対し、をでいる。 対し、をでいる。 対し、をでいる。 がでいる。 でもなどの較準では、ででいる。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 は、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で		エ夫の具体的な内容 取組む内容 単性のチェック 定している はない 対象例における目標値(・・・ 定の対策 □⑤・P・F・I・等民間資 □⑥・P・受動を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ボ本の活用 *費	○② < 想対 □① □② □③ □④ ⑤ □⑥ □○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	事前確認とした N進さ におりとした におりとした において にはいて にはいて	想想 理 P O O な 策が定 ・ O S P S P S P S P S P S P S P S P S P S	りりでなかった。 思定どおりで 思定とおりで までいる。 まではというでは はというでは はというでは は、生きない にはというでは は、生きない には、というでは は、生きない には、生きない には、生きないは、ままない には、生きない には、ままない には、ままない には、ままない こればいは、ままない こればいは、ままない こればいは、ままない こればいは、ままない	を なかった原因 > は 実施できなかっ まま かった 原因 > は ま 変 がった 原因 > は ま 変 がった	た	施の具体的が 動物 初期期の 別上 とり もしたは いい はおお で な な の で な の で ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	な内容・必然をから、	要性の理由 ・内	容 であった原因〉 について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?	国民健康保険法に ●①日田□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	Nで体 お 導施ス援図	団体に 数 な な は 定 を が な よ に な 策 を が な よ に な 策 を が な よ に な 策 を が な よ に な 策 を が な よ に な 策 を が な よ に な 策 を の 内 り り り り し て い な る 実 り 、 か の) (96)	付。 一でおいる 対し、施できない。 対し、をでいる。 対し、をでいる。 対し、をでいる。 対し、をでいる。 がでいる。 でもなどの較準では、ででいる。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 でも、できない。 は、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で		エ夫の具体的な内容 取組む内容 単性のチェック 定している はない 対象例における目標値(・・定の対策 □⑤ P F I 等民間資 □⑥ マの他	ボ本の活用 *費	○② < 想対 □① □② □③ □④ ⑤ □⑥ □○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	事前確別とした。 N進と	想想 理 P O O な 策が定 ・ O S P S P S P S P S P S P S P S P S P S	りりでなかった。 思定とおりではという。 まではというでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	こ なかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった原因> はまかっが 献した にた	た	施の具体的が 動物 初期期の 別上 とり もしたは いい はおお で な な の で な の で ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	な内容・必然をから、	要性の理由 ・内	容 であった原因〉 について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働のH夫環境への配慮 効率性	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?	国民健康保険法に ●①日田 □□日田 □□日田 □□日田 □□日田 □□日田 □□日田 □□日田 □	Nで体 お 導施ス援図	団すない べところったよ 働 有有有携	付。 経施できないる 効、良質があられるし、 があられるし、 が表すでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは		エ夫の具体的な内容 取組む内容 単性のチェック 定している はない 対象例における目標値(・・・ 定の対策 □⑤・P・F・I・等民間資 □⑥・P・受動を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ボ本の活用 *費	○② < 想対 □① □② □③ □④ ⑤ □⑥ □○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	事前確別とした。 N進と	想想 理 P O O な 策が定 ・ O S P S P S P S P S P S P S P S P S P S	りりでなかった。 思定どおりで 思定とおりで までいる。 まではというでは はというでは はというでは は、生きない にはというでは は、生きない には、というでは は、生きない には、生きない には、生きないは、ままない には、生きない には、ままない には、ままない には、ままない こればいは、ままない こればいは、ままない こればいは、ままない こればいは、ままない	こ なかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった原因> はまかっが 献した にた	た	施の具体的が 動物 初期期の 別上 とり もしたは いい はおお で な な の で な の で ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	な内容・必然をから、	要性の理由 ・内	容 であった原因〉 について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3・	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (1) 目標対費用)	国民健康保険法に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Nで体 お 導施ス援図	団体に な	付。 「他である」 「他である」 「他である」 「他である」 「他である」 「他である」 「他である」 「会現現のではいる。 「会現現のではいる。」 「会現現のではいる。」 「会現ればいる。」 「会現ればいる。」 「会現ればいる。」 「会現ればいる。」 「会れる。」 「会れる。」		エ夫の具体的な内容 取組む内容 単性のチェック 定している はない 対象例における目標値(・・・ 定の対策 □⑤・P・F・I・等民間資 □⑥・P・受動を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で で で で で で で で で で で が で が で が で り で り	○② < 想対 □① □② □③ □④ ⑤ □⑥ □○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	事前確別とした。 N進と	想想 理 P O O な 策が定 ・ O S P S P S P S P S P S P S P S P S P S	りりでなかった。 思定どおりで 思定とおりで までいる。 まではというでは はというでは はというでは は、生きない にはというでは は、生きない には、というでは は、生きない には、生きない には、生きないは、ままない には、生きない には、ままない には、ままない には、ままない こればいは、ままない こればいは、ままない こればいは、ままない こればいは、ままない	こ なかった原因> は実施った原因> はまかった原因> はまかった原因> はまかった 原因 にた できなかっ 献 した に (又は今容) にた (マロウン (中央 できる) できなから (本の できなから (本の 内 できなから) できなから (本の 内 できなから) できない (本の 内 できながら) できない (本の 内 できながら) できない (本の)	た	施の具体的が得待特別期間の ししたり とっと きょう かいまま ししん とっと とっと とっと とっと とっと とっと とっと とっと とっと はんしん とっと とっと はんしん とっと はんしん とっと はんしん とっと はんしん とっと はんしん とっと はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんし	な内容・必然をから、	要性の理由 ・内	容 であった原因〉 について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3・	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる対象に投じる対象には適正か? (4) 事後評価	国民健康保険法に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Pで体 る pi	団すない べきない か が で が で が で が で が で が で が で が で が で が	付。 「他である」 「他である」 「他である」 「他である」 「他である」 「他である」 「他である」 「会現現のではいる。 「会現現のではいる。」 「会現現のではいる。」 「会現ればいる。」 「会現ればいる。」 「会現ればいる。」 「会現ればいる。」 「会れる。」 「会れる。」	〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 たを実現性のはのできる。 大きないはないを変います。 大きないはないを変います。 大きないはないを変います。 ● ①単年数年度の指標標標 ● ① 単年数年度の指標標標 ● ② 複数年度の指標標標	エ夫の具体的な内容 取組む内容 当性のチェック 定はない 対象例における目標値(・ 定の対策 □⑤・受をある ・	で で で で で で で で で で で が で が で が で り で り	○② < 想対 □① □② □③ □④ ⑤ □⑥ □○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	事前確別とした。 N進と	想想 理 P O O な 策が定 ・ O S P S P S P S P S P S P S P S P S P S	りりでなかった。 思定どおりで 思定とおりで までいる。 まではというでは はというでは はというでは は、生きない にはというでは は、生きない には、というでは は、生きない には、生きない には、生きないは、ままない には、生きない には、ままない には、ままない には、ままない こればいは、ままない こればいは、ままない こればいは、ままない こればいは、ままない	こ なかった原因> は実施った原因> はまかった原因> はまかった原因> はまかった 原因 にた できなかっ 献 した に (又は今容) にた (マロウン (中央 できる) できなから (本の できなから (本の 内 できなから) できなから (本の 内 できなから) できない (本の 内 できながら) できない (本の 内 できながら) できない (本の)	た	施の具体的が得待特別期間の ししたり とっと きょう かいまま ししん とっと とっと とっと とっと とっと とっと とっと とっと とっと はんしん とっと とっと はんしん とっと はんしん とっと はんしん とっと はんしん とっと はんしん とっと はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんし	な内容・必然をから、	要性の理由 ・内	容 であった原因〉 について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	